



長工野球部の思い出

昭和 40 年・電気科 卒業

私の子供の頃は、西鉄ライオンズの全盛時代でした。

あの頃は、テレビは無くてラジオで大下、中西、豊田、稲尾などそうそうたるメンバーで飛ぶ鳥を落とす勢いの試合を聞いて興奮していました。その影響で野球少年になっていました。

小学校では、三角ベースで、中学校では、軟式野球で汗を流しました。

高校に進学するとき、家の近くに大村工業高校が新設されることになり、そこに進学するつもりでした。ところが新設高校なので野球部がありません。

親に無理を言って長崎工業高校に行かせてもらいました。

最初は、大村からの通学をしながらの野球部は無理なので、学校の寮に入りました。

その頃の長工野球部はその頃はあまり強くなかったと思います。しかし、練習は、厳しく学校の裏の坂を何回も走らされました。名前は忘れましたが、その頃の主将の方が厳しい人でした。そのお陰で足腰が強くなったと思います。

その頃のメンバーは

1、倉本 2、川崎 3、阿部 4、原口 5、瀬戸口 6、山内 7、藤山 8、堀川 9、小田原、本村、松村、川口、築地、山道(新聞の切り抜きです)

倉本主将のリーダーシップと前年からの猛練習で県大会で勝てるようになりました。

2年の秋に県大会で優勝して九州大会で鹿児島に行きました。しかし、鹿児島商に大敗しました。3年の春も県大会で好成績で九州大会に出ることができました。しかし、熊工に惜敗しました。

卒業後野球のお陰で、東レに入社でき、5年間企業の中で野球生活を送りました。

まさに小生の人生の中で野球の影響はかなり大きなものです。

野球をやって良かったこと。

1. 素晴らしい仲間と一つの目的に向かって頑張ること。(人脈が広がる)
2. 先輩、後輩のけじめをつけること。(上下関係の大切さを学んだ)
3. 練習の苦しみを乗り越えることができたこと。(仕事上で壁にあたった時に乗り越えられる)

今は定年後の年金生活です。でも、相変わらず千葉マリスタジアムや東京ドームに観戦に行っています。

現役選手の方はあの頃とは、チーム数も違うし大変でしょうが頑張ってください。